

世界遺産地域管理計画に基づく具体的取組について

<ポイント>

- 「地域との連携・協働、自然の適正な利用、環境教育、情報発信・普及啓発」といったテーマで。
- できるだけ地元住民や地元関係者が参画可能な具体的な取組を。
- 既存の取組の発展や新規プロジェクトを問わず、スモールスタートでもOK。
- 一過性ではなく、継続的なものを。
- 令和5年の世界遺産登録30周年を見据えて準備を進め、式典等の関連イベントとも連動させられると望ましい。

テーマ	既存の取組等
地域との連携・協働	屋久島学ソサエティ
自然の適正な利用	屋久島公認ガイド制度（2015 町条例、2019 施行） 屋久島山岳部環境保全協力金（2015 町条例） マイカー規制 屋久島山岳部適正利用ビジョン 携帯トイレ エコツアー、エコツーリズム推進全体構想 屋久島里めぐり推進協議会
環境教育	屋久島環境文化財団（セミナー、屋久島研究講座等） 屋久島高校環境コース 出前授業（環境省）、屋久島森の塾（林野庁） SDGs×ESDプログラム集
情報発信・普及啓発	屋久島マナーガイド(1999～)、西部地域ルールガイド(2011～)、洋上アルプス(1995～)などの冊子類、屋久島マナービデオ(2002～)、各 WEB ページ